

## 私の留学体験記

広島県立府中高等学校 2年 奥家 那奈 (おくいえ なな)

留学期間 平成30年3月24日 ～ 平成30年4月8日 (16日間)

留学先 ミリラニ高校 (ホノルル, アメリカ合衆国・ハワイ州)

私が今回の留学でスキルアップしたいと思っていたことは2つあります。

1つ目は、もっと積極的になることです。私は、消極的な性格で自分から話しかけることやみんなの前に出ることが苦手です。大学進学のことや社会へ出るときのことを考えると、もっと自分から動かないといけないと考え、ハワイ短期留学を希望しました。ハワイへ行く前に学校での準備期間がありました。そこで、今まであまり話したこともない同級生や上級生と話ができるようになりました。そして、いよいよハワイへ到着しました。行く前は、不安や緊張もありましたが、ホストファミリーがとても親切で優しくあったおかげで、自分でも驚くほどすぐに、馴染むことができました。文法や言い回しを気にせず、知っている単語を上手く使いながらコミュニケーションを取ろうとしました。「家族に手紙を書きたいのだけれど、どうすればいい？」という文章も何とか伝え、相手も私の下手な英語を分かろうと努力してくれ、通じることができました。1つ1つのことが相手に伝わることで、私も少しずつ自信が持てるようになりました。ホストファミリーも、私の方から話しかけると、とても嬉しそうにしていました。この事は、日本に帰ってからも同じだと思いました。話しかけたほうが相手も喜んでくれることをハワイで学びました。

2つ目は、苦手なリスニングの克服です。私は、英語のテストのリスニングで点数が取れませんが、字幕なしで英語のDVDを見たり、英語の音楽を聴いたり、自分なりに努力はしてきましたが、思ったような効果は出ませんでした。そこで、ハワイで活きた英語を聞くことで、何かきっかけをつかめるのではないかと期待しました。最初は、何を言っているのか聞き取れませんでした。そんな私を見てホストファミリーがゆっくりと分かりやすく話してくれるようになり、だんだん耳が慣れてきて少しずつ聞き取れるようになりました。ミリラニ高校の授業はついていくことは難しかったですが、ミリラニ高校で話しかけてくれる生徒の英語は何となく聞き取れることができるようになりました。また、私は短期留学の後半、風邪を引き、ミリラニ高校の先生に診てもらい、ハワイの病院へかかるという貴重な体験をしました。体はしんどかったですが、病院の先生の言っていることを聞き取ろうと、一所懸命耳を傾け、リスニング力も少し向上したと思います。

今回の留学で私は、活きた英語に触れることの大切さを知りました。日本での勉強ももちろん大切ですが、それだけでは海外へ出ると、コミュニケーションも取りづらく、通用しないことがよく分かりました。やはり活きた英語を聞き、その会話についていこうとすることが英語のスキルアップに繋がると実感しました。私もまだ、自分の言いたいことを伝える力がなくて少し残念でした。また機会があれば、さらにスキルアップして留学し、自分を磨きたいと考えています。

